

ポテンシオメータ型ストローク検出器 DP-2000型 取扱説明書

1. 機能説明

本器は、張力を持ったワイヤー巻取タイプのストローク検出器で、ワイヤーの引出量の変化に比例して、内蔵のポテンシオメータの抵抗値が0～1 KΩの間で変化する。

2. 外観および取付寸法

SDV-32237 「DP-2000 仕様図」をご参照下さい。

3. 主な仕様

型式名		DP-800	DP-1000	DP-1600	DP-2000
仕 様		規 格			
1	ポテンシオメータ 標準抵抗値 単独直線性 分解度 機械的回転角	1 KΩ ±0.3 % 0.091~0.022 % 360°×5		1 KΩ ±0.2 % 0.033~0.0089 % 360°×10	
2	検出可能ストローク (組立時設定)	800mm	1000mm	1600mm	2000mm
3	ワイヤー	径：1.5 φ 材質：SUS			
4	ワイヤー 張力	約2 Kg			
5	精度 (リニアリティ)	±1 %			
6	カバー構造	防滴			
7	重量	約2 Kg			
8	使用温度・湿度	0～50℃ 90%以下 (結露無き事)			
9	付属品	ワイヤークリップ 1ヶ 接続用ケーブル (ED-40005) 1ヶ			

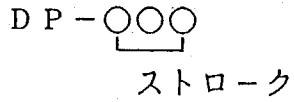
4. 取 付

- 1) ワイヤーの引出方向は、ケースのワイヤー引出面に対し、直角になるようワイヤー先端の固定位置を決めて下さい。
- 2) ワイヤーの方向を変える場合は、滑車を利用して下さい。
滑車の直径は、60φ以上にして下さい。
- 3) ワイヤーの引出量は、機種設定時のストロークを越えないようにして下さい。
- 4) 0点の設定位置は、納入時のストッパー位置から10mm以内として下さい。

5. 使用上の注意事項

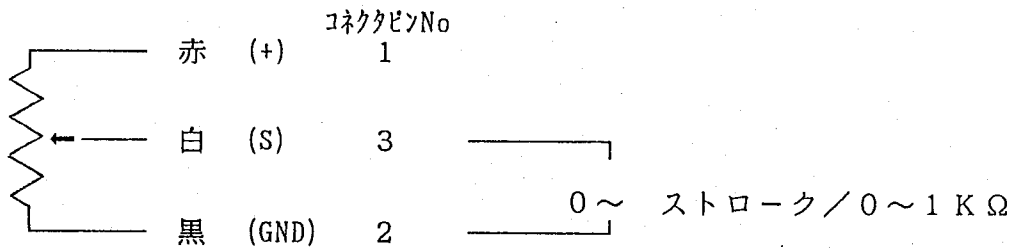
- * ワイヤーを引き出した状態で突き放さないで下さい。
- * ワイヤーの破断及び巻き取りスプリングの破損の原因となります。
- * ワイヤーの停止を越える荷重は、ワイヤー破断及び、回転軸の破損の原因となります。
- * ワイヤーガイド部の寿命がストローク3000回と成っておりますので、1工事終了後は、オーバーホールして下さい。

6. 型式



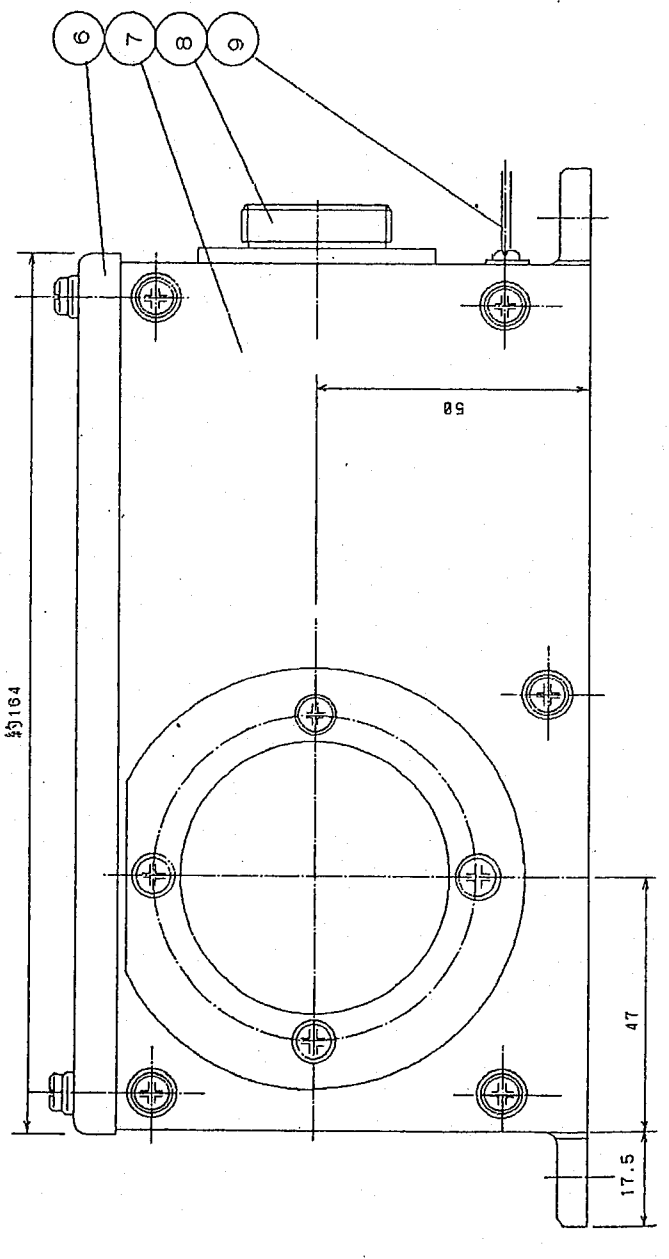
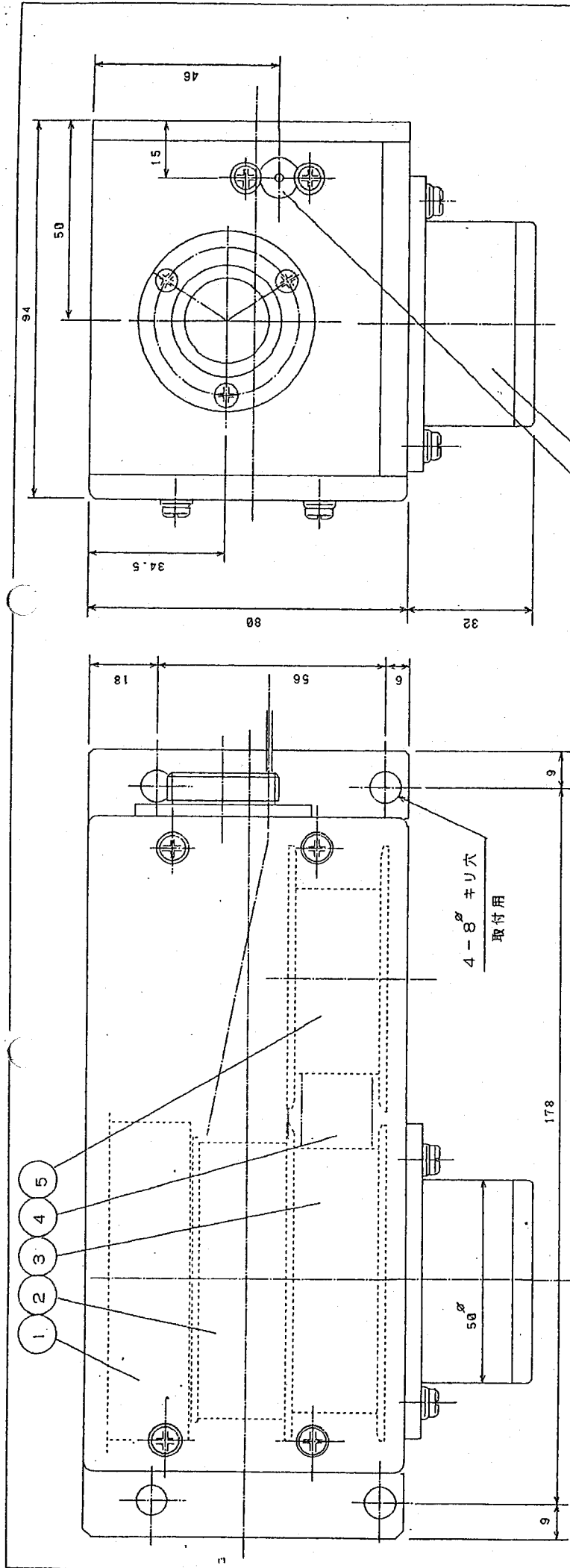
型式	ストローク mm
DP-800	800
DP-1000	1000
DP-1600	1600
DP-2000	2000

7. 出力



コネクタ センサ本体側 NWPC 257R (株) 七星科学研究所
コード側 NWPC 257-P9 (株) 七星科学研究所

接続用ケーブルは D-2160 用と共通部品になっています。
上記の S 信号は、マークチューブ B の白線
+ 12V の赤線
GND の黒線
を使用して下さい。



No	名称	材料	備考
11	ボテジシオ吸納部カバー	A2B1	アルマイト処理
10	ノズル	オイルス	
9	ワイヤー	SUS	D=1.5φ
8	コネクタキャップ付	NWPC-257-R	
7	ケース	AC-4A	塗装
6	カバー	SPC	ユニクロ処理
5	スプリングドラム	パイロン	
4	巻取スプリング	SUS	無酸化処理
3	スプリング巻取ドラム	パイロン	
2	ワイヤードラム	A2B1	アルマイト処理
1	変換カバー	AC-4A	

接出ストローク	3	尺数	承認	検図	設計
800-1000-1800-2000mm	3	中			沖
ボテジシオメータ無過抵抗 1Kオーム					
巻取巻線径 ±0.2%					
分精度					
0.091-0.0089%					
ワイヤー張力 約2Kg					
DP-2000仕様図					
SDV-32237					

武蔵工業株式会社